

小坂田公園整備と地域運営や活動の見直し



新政治家
かね金子
かつとし
勝寿

その他の
質問事項

- ▼ 教育現場でのコロナ対策
- ▼ 信州F・パワープロジェクトの現状

◆小坂田公園整備計画

問 設置される展望駐車場の利用形態は。

答 普段は閉鎖し、イベント時に開放する。60トンの防火水槽を整備し消防団の訓練にも対応していく。

(都市計画課)

問 スケートボード場の設置と地元の農産物や特産品の販売施設は設置できないか。

答 詳細設計の中で検討したが、市内の競技人口も少なく、建設費用も6000万円ほどかかると想定され、今回は見送った。物産販売については、年間を通じた農産物の確保、冬場の集客などを考慮し、現状では難しい。しかし、指定管理者側で実施できないか期待をしている。

(都市計画課)

◆学校のコロナ対策

問 感染者が発生した場合の具体的な対応は。

答 保健所の調査後、市教育委員会と学校が協議し学級閉鎖の有無や期間、再開時期を決定する。保健所の判断基準は一定基準のもと、発生状況や時々の動向によって対応されており、これらの助言に基づき対応している。

(教育総務課)

◆コロナ禍での地域運営の見直し

問 区長や地域役員の負担を減らす取り組みができないか。

答 区長や役員の負担軽減に向けて、役員や行事の削減に取り組んでいる地区もあり、削減事例を区長会でも共有している。

(地域づくり課)



小坂田公園の売店・飲食店等の設置イメージ

市議会の運営

(定例会の流れ)

定例会の仕組み

市議会はいつも開かれているわけではありませんが、決まった時期に開かれる議会を「定例会」といい、塩尻市の定例会は1年間に4回(3月、6月、9月、12月)開かれ、市長や議員から提出される議案や市民等から要望される請願・陳情等について審議します。

議案等の審議は本会議と委員会に分かれます。

本会議

条例や予算決算等の議決事項や意見書について審議します。議決された議案については、塩尻市の意思となり、市役所(行政)で運営されていきます。

また、代表質問や一般質問をすることで、市政のチェックや提案を行っています。

委員会

専門的に議案審査を行う必要がある議案については、委員会に付託されます。委員会には総務産業、社会文教、予算決算の3つの常任委員会があります。

